



千葉県看護協会

「令和5年度 看護職定着確保動向調査（現任教育責任者）」結果概要

県保健所保健師数は前年度に比べ増員
新規採用のあった県保健所は9割を占める

調査の概要

調査目的	県保健所保健師の離職状況や教育体制、定着確保対策を把握し、今後の看護職の定着確保対策の基礎資料を得る
調査対象	県保健所現任教育責任者 13名
調査時期	調査期間：令和5年6月6日～6月20日
調査方法	返信用封筒を同封した調査票を郵送・回収
回収状況	回収数：11名 回収率：84.6%

調査結果のポイント

- 令和4年4月1日現在、令和5年4月1日現在の保健師職員数
○令和4年4月1日現在の保健師数は129名、令和5年4月1日現在の保健師数は133名であった。令和5年度は4年度に比べ、4名の増員となっている。

表1 令和4年度、令和5年度の保健師数及び増減

年度	保健師数(名)
令和4年度	129
令和5年度	133
増減	4

- 令和4年4月1日～令和5年3月31日までの新規採用者数
○採用があった保健所は10(90.9%)、採用がなかった保健所は1(9.1%)で、採用者数の合計は22名であった。採用者数22名のうち36～59歳の採用は3名であった。

表2 令和4年4月1日～令和5年3月31日までの新規採用者数

あり	割合(%)	なし	割合(%)	採用者数(名)
10	90.9%	1	9.1%	22

3. 保健師の現任教育体制に関する課題

○現任教育体制に関する課題と思われる項目については、「新任期保健師が多く、プリセプターを担える保健師が少ない」8（72.7%）が最も多く、次いで「担う業務の偏りが見られ、ジョブローテーションが公平にできていない」7（63.6%）であった。

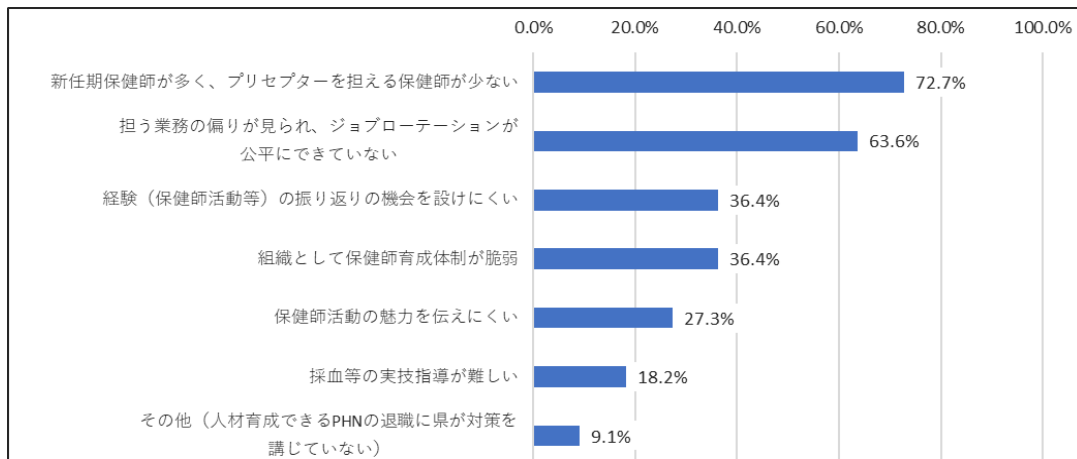


図1 現任教育体制に関する課題（複数回答）

4. 保健師の定着・確保に関する課題

○保健師の定着に関する課題と思われる項目（複数回答）については、「労働時間」が8（72.7%）と最も多く、「職場内の人間関係」「計画的な人材育成」が5（45.5%）であった。

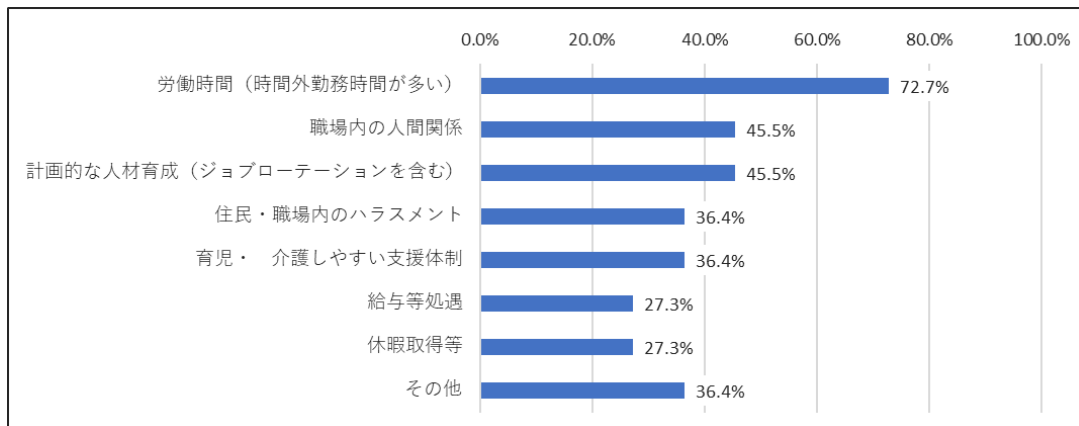


図2 保健師の定着に関する課題（複数回答）

5. 保健所統括保健師の配置に関する課題

○保健所統括保健師の配置に関する課題と思われる項目については、「事務分掌への明記」「保健所組織での位置づけ、認知」「整理された役割の提示」が9（81.8%）と8割以上の施設が回答した。

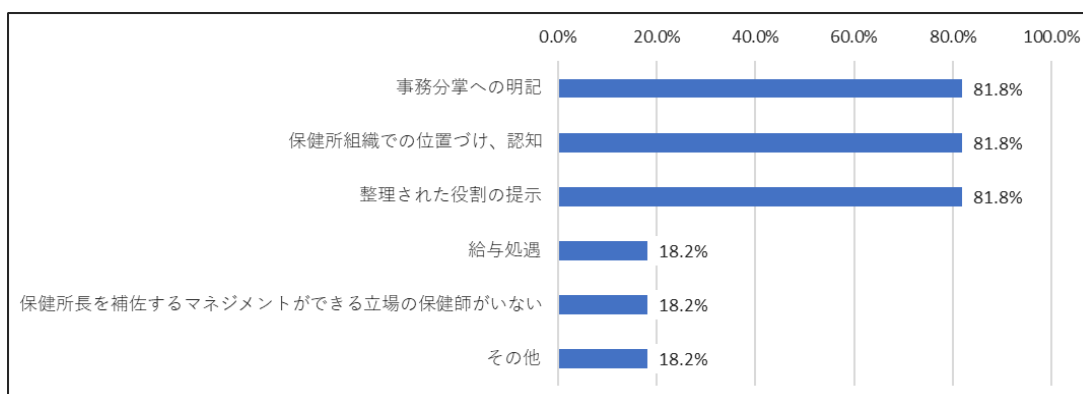


図3 保健所統括保健師の配置に関する課題（複数回答）